

平成25年台風18号による被害への対応について

1. 社会福祉施設の被害状況

(1) 高齢者施設

○被害報告 16施設 (雨漏り、浸水、停電等)

(2) 障害者施設

○被害報告 30施設 (雨漏り、屋根破損、浸水等)

2. 水道施設の被害状況

○県内6市32施設で被害報告

①施設損傷による断水から復旧済み 22施設

(大津市3、栗東市1、甲賀市1、湖南市1、高島市15、米原市1)

②施設損傷するも断水せず 10施設 (栗東市1、甲賀市4、高島市5)

3. 医療救護活動

(1) 大津市民病院

○大津市石場JR線法面崩落により、土砂がアパート1階に流入 (1名重傷)

→大津市消防局より、市民病院へ医師派遣要請。

医師、看護師等8名が救護活動を行う。

(2) 大津赤十字病院・大津赤十字志賀病院

○DMAT隊員2名 (医務薬務課内)

○日赤救護班

①大津市内 一人暮らし高齢者訪問、健康チェック

②高島市内 避難所において救護活動

(3) 草津総合病院・済生会滋賀県病院

○湖南広域消防局からの要請により、KDAMAT隊員3名が栗東市下戸山へ出動

※KDAMAT→消防と湖南地域3病院(済生会滋賀県病院、草津総合病院、滋賀医大附属病院)で協定を結び、消防からの要請に基づいて医療救護班(医師、看護師、調整員)を派遣する仕組み。(K=Konan)

4. 支援活動

(1) 災害ボランティアセンターの活動

① 滋賀県社会福祉協議会

9/17 滋賀県災害ボランティアセンターが非常時体制に移行
 10/1 " " が平常時体制に移行

② 活動者数（9月30日述べ人数）

大津市	155人
甲賀市	555人
湖南市	18人
高島市	2,287人
東近江市	44人
栗東市	4人
計	3,063人

(2) 災害義援金の募集

○被災者の方への援護の一助として、義援金の募集を実施

① 募集期間 平成25年9月30日（月）～平成25年10月31日（木）

② 受付窓口 日本赤十字社滋賀県支部、滋賀県共同募金会、県 等

(3) 県による支援状況

① 備蓄物資の提供

提供先	支援物資
高島市	9月16日 飲料水 1,200本/500ml、アルファ化米 400食
栗東市	9月16日 毛布 200枚

② 給水車等の支援

支援先	種別	応援事業体
甲賀市	給水車	9月19日～27日企業庁、9月19日～21日東近江市
栗東市	給水タンク	9月25日～26年1月31日企業庁
	給水車	9月30日～本復旧(予定)草津市、守山市、野洲市

(4) 企業等による支援状況

① 日本赤十字社の提供

提供先	支援物資
高島市	9月16日 毛布 600枚

② 企業からの寄付

寄贈者	支援物資
キリンビールマーケティング株式会社	9月17日 飲料水 1,008本/ 500ml

※受入先 滋賀貨物運輸株式会社（県の委託備蓄倉庫）